

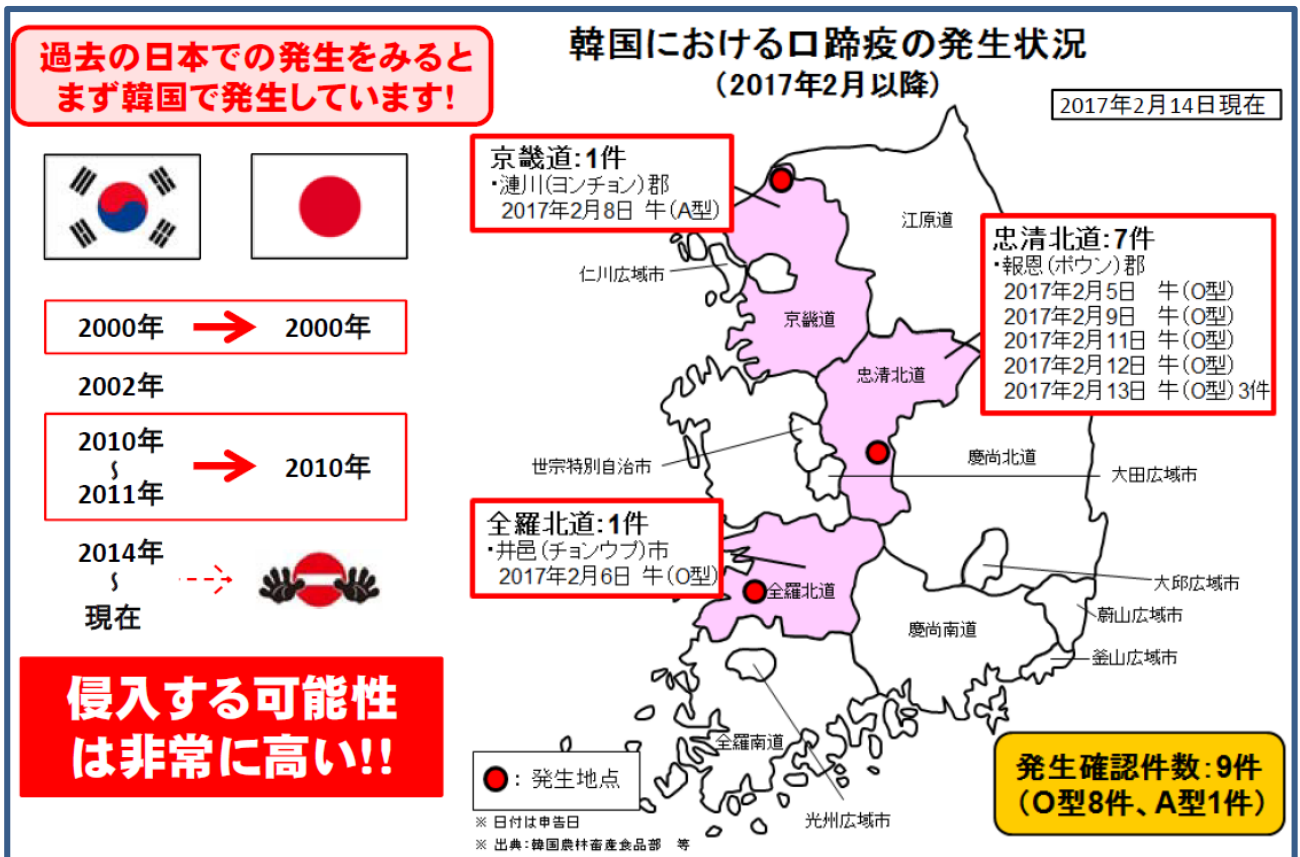


韓国で口蹄疫発生！

韓国では、現在、口蹄疫が続けて発生しています。

過去の国内発生事例（平成12年宮崎県及び北海道、平成22年宮崎県）では、韓国で継続発生している際に国内で発生しており、今回も嚴重な警戒が必要です。

家畜を飼養している方は、**飼養衛生管理基準を遵守し、本病ウイルスの農場侵入を阻止するよう**お願いします。



口蹄疫の防疫対策のポイント

1 衛生管理区域の設定と記録の保存

- ・看板等を設置し、部外者の立入を制限する。
- ・農場に出入した人や車両の情報を記録して保管する。

2 消毒の徹底

- ・農場に持ち込む物品、出入車両を消毒する。
- ・農場や畜舎出入口で靴や手指を洗浄し消毒をする。

3 家畜の健康観察と早期通報

- ・毎日家畜の健康観察を行い、口蹄疫の特定症状が確認された場合は直ちに家畜保健衛生所に通報する。

4 海外渡航の自粛

- ・可能な限り渡航を自粛する。
- ・仮に渡航する場合は以下の点に注意する。
 - ①畜産関連施設に立ち入らず、動物との不用意な接触を避ける。
 - ②帰国後一週間は畜舎など衛生管理区域内に立ち入らない。
 - ③海外で使用した衣服や靴は衛生管理区域に持ち込まない。

～牛の特定症状～



～豚の特定症状～

